

Károli Gáspár Református Egyetem Bölcsészet- és Társadalomtudományi Kar

Keleti Nyelvek és Kultúrák Intézet Japanológia Tanszék

カーロリ・ガーシュパール・カルヴィン派大学

人文社会学部 東アジア研究センター 日本学科

学科概要

1) 位置付け

高等教育機関 (University) (学士課程 3 年+修士課程 2 年)

2) 住所、電話、FAX、URL

住所 1088, Budapest Reviczky u. 4.

電話番号 +36-1-483-2865

E-mail japanologia.btk@kre.hu

FAX +36-1-483-2866

URL <http://www.japantanszek.hu>

3) スクールカレンダー

秋学期 (9~12 月) と春学期 (2~5 月) の 2 学期制

基本的に各学期 12 週+トレーニング週間 (1 週)

4) 日本学科、あるいは日本学・日本語コース設置の目的:

学士: 高度な日本語能力、日本文化への高い理解力、

(企業就職・通訳ガイドに向けた) 実用的知識などの獲得。

修士: 研究者育成。

5) 設立年月日と沿革:

1994 : 入試準備講座スタート

1995 : 主専攻の日本学科が開設

1997~ : 国際交流基金日本語能力試験の実施機関となる

- 2000～：ハンガリー語中辞典編集プロジェクト発足
- 2001：第14回日本語教育連絡会議主催（ブダペスト）
- 2002：大阪外国語大学（現大阪大学外国語学部）と交換留学生協定締結
- 2005：第18回日本語教育連絡会議主催（エゲル）
- 2005～：日本学会議開催
日本政府文化無償援助により、PC室、視聴覚教室設置。
神奈川大学からの教育実習生受け入れ開始。（2007年まで）
- 2007：第20回日本語教育連絡会議主催（マルトンヴァーシャール）。
大分大学との交換留学・研究交流全学協定締結。
- 2009：群馬大学社会情報学部との交換留学・研究交流協定締結
『日本学への招待』出版
- 2010～：国際交流基金インターンプログラム受入れ（9月）
- 2011：城西大学との交換留学・研究交流全学協定締結。
- 2013：学部共通通訳・翻訳専門家コース（カリキュラム外）設置
- 2014：第27回日本語教育連絡会議主催（バラトンサルソー）
- 2015：山口大学・東京基督教大学との交換留学・研究交流学部協定締結。
徳島大学サマーキャンプ参加協定締結
『日本語ハンガリー語大事典』出版
『現代日本学1』出版
- 2016：福島大学・事業創生大学院大学との交換留学・研究交流全学協定締結
- 2017：京都外国語大学との交換留学・研究交流全学協定締結
Astmilcorp社とのサマー・ジョブに関する協定締結
『現代日本学2』出版
- 2018：原爆被災者ビデオ字幕翻訳プロジェクト開始
サマージョブプログラム開始
- 2019：開智大学との交換留学・研究交流締結

6) カリキュラム

学士課程

一般基礎科目

哲学史、キリスト教学、言語学入門、文学入門、比較言語学、図書学、コンピュータ文献学、コミュニケーション学、社会言語学、情報学、古代・東洋史Ⅰ,Ⅱ、古代・東洋宗教学Ⅰ,Ⅱ、古代・東洋美術史Ⅰ,Ⅱ、古代・東洋言語学、修辞学演習

専門基礎科目

ラテン語Ⅰ,Ⅱ、中国語Ⅰ,Ⅱ、極東宗教、東アジア民族、東洋文献学入門Ⅰ,Ⅱ、比較文学、俳句学、東アジア封建史

専門科目

日本語（文法Ⅰ～Ⅵ、会話Ⅰ～Ⅷ、作文Ⅰ～Ⅳ、読解Ⅰ～Ⅳ）

日本文化論、日本史、日本社会学、日本経済・政治学、日本言語学、日本文学、日本宗教学、日本社会とコミュニケーションⅠ,Ⅱ、通訳理論、通訳演習、古典文学Ⅰ,Ⅱ、日本語ワープロ・PC・インターネット演習、日本語基礎試験、卒論ゼミ、卒論、卒業試験

ゼミ1（情報学）

日本の情報学の歴史Ⅰ,Ⅱ、日本語情報処理Ⅰ,Ⅱ、リサーチⅠ,Ⅱ、プロジェクトワーク、総合演習

ゼミ2（歴史・社会学）

日本史Ⅰ～Ⅲ、日本史演習Ⅰ～Ⅲ、日本社会学史Ⅰ～Ⅲ、日本社会学史演習Ⅰ～Ⅲ、総合演習

ゼミ3（翻訳学）

翻訳理論入門、経済入門、法律入門、EU入門、表現、基礎翻訳技術Ⅰ～Ⅲ、異文化コミュニケーション、翻訳演習Ⅰ～Ⅳ、文学・専門翻訳理論、文学・専門翻訳実習Ⅰ～Ⅳ、総合演習

ゼミ4（中国語。中国文化）

中国語文法Ⅰ-Ⅳ、中国語会話Ⅰ-Ⅳ、中国史Ⅰ-Ⅲ、中国文化史Ⅰ-Ⅲ

修士課程

1) 基礎科目

古典文献学導入Ⅰ、古典文献学導入Ⅱ、言語学入門、文法的問題Ⅰ、言語学入門 文法的問題Ⅱ、現代日本語、議論のスタイル、中国語Ⅰ、中国語Ⅱ

2) 専門科目

a) 古文、古典

古文、古文演習

b) 言語学

記述文法 I. - 音声学、記述文法 II. - シンタクス、日本言語政策 I.、日本言語政策 II.

c) 文学

20世紀の日本文学 I.、20世紀の日本文学 II.、近代日本文学 I.、近代日本文学 II.

d) 文化史: 歴史学、政治史、哲学史

現代日本の歴史 I.、現代日本の歴史 II.、日本の社会、政治、経済 I.、日本の社会、政治、経済 II.、伝統的伝承文学、古代・中世の美術、古代・中世の宗教

3) 専門（選択）科目

a) 言語学

古文、言語学-敬語、言語学ゼミ、言語学講読

b) 文学

現代日本文学 I.、現代日本文学 II.、文学ゼミ、文学講読

c) 歴史学

洪日関係 I.、洪日関係 II.、日本史ゼミ、歴史講読

d) その他専門 -歴史学/研究方法

日本芸術・文化史、俳句、日本企業と商業文化の比較 I.、現代日本外交、日本企業と商業文化の比較 II.

e) 専門言語

アカデミック・レセッション、論文分析・作成、待遇表現 I.、待遇表現 II.、専門翻訳 I.、文学翻訳 I.、専門翻訳 II.、文学翻訳 II.

自由選択科目

翻訳 I. 理論、翻訳 II. 演習、日本語標記法、言語学研究方法、デジタルメディア、日洪オンラインゼミ、教授法 I., 教授法 II.

卒業試験／修士論文

修論（個人）ゼミ、修論ゼミ、卒業試験

2. 学生

1) 学生数：450名（学士課程・修士課程）

2) 日本、その他の国への留学状況

以下を合わせて毎年 15~20 名程度

- ・日本政府奨学生（日本語・日本文化研修留学生）
- ・日本政府奨学生（研究留学生）
- ・交換留学（大阪大学、大分大学、群馬大学、城西大学、福島大学）

3) 卒業時の平均的な日本語レベル

学士課程：N 3～N 2

修士課程：N 2～N 1

4) 卒業後の進路

- ・日系企業、大使館、国際交流基金ブダペスト事務所
- ・大学、高校、語学学校教師
- ・日本の大学への進学、学内修士課程への進学

（学士課程卒業生の進路については学内進学を除き把握できていないのが現状）

5) 日本語学習の動機

特に最近はサブカルチャーへの関心が高い。

日本語会話への関心が高い。

サマージョブ、ワーキングホリデーの機会が増え、日本での就職の関心も高まりつつある。

4. その他

- ・クラブ活動（書道、百人一首、軽音楽）